

令和6年度 第3回 新井小学校 学校運営協議会 記録

日時： 令和6年9月5日（木） 13時30分

場所： 新井小学校 会議室（相談室）

1. あいさつ （市川市立新井小学校校長 吉野 貴子）

- ・ 夏休み明けて9/2の教室の様子。夏休み中に制作した作品などを紹介し合う様子が見られた。大きな事故や事件などの報告もなく安心した。10名弱欠席した児童もいたが、皆元気な姿を見せてくれた。
- ・ 6月読書フェスティバル。期間中は貸出数無制限や校長読み聞かせ、どんぐりの会による読み聞かせなどの取り組みを行った。今年度は読書に特に力を入れており、子どもたちに本を好きになってほしい。
- ・ 食育の取り組み。1年生とあゆみ学級では、そらまめのさやむきを行った。「ベッドみたいにふかふかだ」という声。給食に出されると聞き、皆張り切ってやっていた。2年生では、とうもろこしの皮むきを行った。初めての体験した子が多かった様子だった。3年生でも、えだまめのさやとりを行った。また、学校HPでは給食のメニューも公開しているので見ていただきたい。
- ・ 体験的活動。地域の方からいただいた笹を使って今年も七夕飾りを作った。短冊には将来の夢や、今頑張りたいことなどが書かれていた。
- ・ 4年生校外学習の様子。市川市クリーンセンターでは、集められたごみが処理されていく様子を見学した。大町自然観察園では、新井小の周りでは見られない豊かな自然を五感で感じる事ができた。
- ・ 1年生水遊び。家から様々な容器を持ち寄って楽しんだ。
- ・ オープンスクール。普段の授業風景を見ていただいた。非常に暑い中での公開となったため、来年度の実施時期に関しては検討したい。
- ・ 吹奏楽部。7/21千葉県吹奏楽コンクールで金賞を受賞。県代表16校のうちの1校に選ばれ、東関東吹奏楽コンクール（9/15）への出場も決まった。

2. 協議「前期の評価について」

（市川市立新井小学校校長 吉野 貴子）

・ 令和6年度より第4期市川市教育振興基本計画が施行されていることから、市全体で実施されるアンケート内容の変更があった。令和5年度までのアンケートでは、市のアンケート内容は保護者のみであったが、令和6年度より5・6年生対象のアンケートも実施となった。

【アンケート結果からの考察】

- ・ 保護者から見ていて友達と仲良くしているように見えても、児童なりの悩みがある場合もある。
- ・ めあてを持ち活動するように学校全体で取り組んでいるが、各学級何人かはそのような思いになれていない。なぜ目標を設定する必要があるのか、という点についての指導が必要。
- ・ 読書への親しみについては、今年度も低い結果となった。児童は昨年度よりポイントが上がっている

が、保護者は下がっている。今年度、読書についての取り組みを推進しているが、児童には少しずつ取り組みが浸透していると考えられる。

- ・ タブレットは高学年の方が日々使っており、中学年では活用がまだ促進されていない現状がある。1年生にはまだ配付しておらず、これらのことから数値が低くなっていると思われる。

(委員の方々から質問)

Q.アンケートの回答は4段階評価ということだが、○%の数値は何を表しているのか？

A.「できている」「まあまあできている」の肯定的な反応を数値として表している。

Q.市の方では対象を5・6年生としているが、新井小では3・4年生も実施したのか？

A.新井小ではより多くの児童の実態をつかむために、3～6年生を対象としたアンケートを実施した。

Q.「困ったことがあったときに相談できる先生がいますか？」で、約3割の子は相談できる先生がいないと感じている？

A.そう感じている児童がいるということも教員側はわかっている。3割に該当する児童には、より意識的な声掛けをしたり、注意深く見守りをしたりしていく。また、どういった先生が相談相手になれるのかということも児童に周知していく。

Q.夏休み明けの登校しぶりはどうであったか？

A.初日は見られなかったが、(火)・(水)は泣きながら登校する児童が見られた。保健室で話を聞き、気持ち落ちつくことができ、教室に入ることができた。一方で、登校できていない児童もいる。休み明けだから、という理由だけではない。

Q.宿題が終わってなくて登校したくない、という子もいたのではないかと？

A.いたかもしれないが、それに対して「今すぐにやりなさい！」というような指導はしていない。本人や保護者とどのように取り組んでいくか相談をしながら対応するようにしている。

Q.タブレットの使用率が低いのはなぜか？

A.新井小もアンケート対象を5・6年生に限定すれば、%はもう少し上がると思われる。5・6年は毎日持ち帰っている。破損させてしまうなどの事故は配付された当初には目立ったが、現在は扱いに慣れたこともありほぼ見られない。

Q.体育館のエアコン設置はどうなっているのか？早くに設置すべき。

A.正式には決まっていないが、室外機の置き場所等の確認のため教育委員会が視察に来た。少しずつ進んでいる。

Q.報道であったようなプールの事故が心配。監視に専門の人をつけたほうがいいのか？

A.市の指導をもとに、上から全体を見る役割、中で指導をする役割と分けて実施している。担任外の教員も可能な限り付くようにしている。

「地域から見た学校 求める学校像や子供像について」の協議については、時間の都合上割愛。

3. 報告及び意見

地域学校協働活動推進員の活動について（地域学校協働活動推進員 奥ノ矢陽子・新居三寿子）

- ・ 6/20、2年生の町探検引率の手伝い（LINE オープンチャットで呼びかけ）
- ・ LINE オープンチャットは8/31 現在 65名参加している。学校・地域カレンダーを作成して共有している。
- ・ PTA 活動や自治会・子ども会など新井小学区の情報に掲載し、関心をもってもらいたい。
- ・ FAM（南行徳中ブロック）の活動紹介。

4. その他

（市川市立新井小学校校長 吉野 貴子）

読書について、今後推進していきたい。何か良い取り組みや手立ての案があれば教えてほしい。

（委員の方々から）

- ・ 朝読書は、週1回では効果がないのではないか。やるなら期間を決めて連続して取り組むべき。
- ・ 授業の中で、自分が読んだ本を自慢する、などの活動を入れたらどうか。
- ・ どんぐりの会にお願いして、放課後ブックトークなどの活動はできないか。
- ・ 図書委員を育てて、朝の読み聞かせに行かせるのはどうか。委員のやる気にもつながるのでは。
- ・ 地域的に子どもが利用できるような図書館が遠い。移動図書館が島尻西公園に来る。学校で調べて宣伝をするのはどうか。
- ・ 学校の図書室をもう少し活性化できるといい。どうしてもマンネリ化してしまう。
- ・ 先生方がいろいろな教科と絡めた本を紹介するといい。日頃から先生たちのアンテナも高くすべき。